

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和7年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
えびの市	水道事業	—	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

当市では、健全な経営を目的として包括的民間委託を行っている先進地の視察や九州圏内で受託を請負っている3者から見積を徴取するなど、平成25年度及び平成26年度にかけて検証を実施した。その検証により、緊急災害時の対応を含め現行の職員との比較を行い、費用対効果や職員の減によるスケールメリットが見込めないとの結果に至った。これらのことから、当市のような小規模自治体では現行の体制を維持すること以外での対処法が見込めない状況である。

包括的民間委託にて緊急災害時の対応を含め費用対効果などのスケールメリットが見込める状況が生まれれば、経営改革の一環として再度検討していく。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
えびの市	病院事業	—	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

令和6年3月に策定した、えびの市立病院経営強化プランにおいて、えびの市内唯一の二次救急医療機関として、救急告示病院の救急医療提供体制を維持しつつ、医療サービスの提供体制、需要の増大が見込まれている回復期病院としての機能向上を図るなど、地域に不可欠な医療の提供に尽力することを目指している。

医療サービスの提供体制の向上として、医師確保による診療体制の充実、電子カルテを活用した医療DXに積極的に取り組み、安心安全な医療サービスの質的向上と効率的な医療業務を推進し、回復期病院として、地域医療連携室を中心に関係医療機関・介護施設等との連携をより密にし、在宅復帰支援やレスパイト入院の促進を図り、地域包括ケアシステムの構築に努めることとしている。また、西諸3公立病院それぞれが2次医療圏において果たすべき役割・機能分担を明確化し、医療人材の確保・育成や病院経営の効率化を図るため、西諸3市町で地域医療連携法人の設立に向けた協議を継続して行っていく。

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和7年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
えびの市	宅地造成事業	その他造成	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

本会計は産業団地整備に特化した特別会計であり、財源は地方債、繰入金、補助金を主として整備したものである。造成完了後は土地売却収入をもって地方債の償還に充て、償還終了後は本会計を廃止する予定としているため、当面は現行の経営体制及び経営手法を継続するものである。